

(社)日本建築学会九州支部 11 月常議員会議事録

記録 趙

日時：2006 年 11 月 21 日(火) 14:00～18:00

場所：九州支部事務局会議室

出席者：竹下支部長、志賀常議員、曾我常議員、太記常議員、森常議員、安井常議員、山成常議員、大井常議員、島岡常議員、趙常議員、西川常議員、事務局(伊地知)

常議員会に先立って 2007 年度日本建築学会大賞業績候補選考会を行う。

大賞候補者 2 名の功績を紹介・説明した後、投票によって最終候補者(堀内清治 熊本大学名誉教授) 1 名が選出された。

・前回議事録確認

下記議事録は、異議なく了承された。

7 月常議員会議事録(案)(島岡常議員) メールにて送付済み

10 月幹事会議事録(案)(大井総務幹事) メールにて送付済み

・報告事項

1. 本部関係報告

資料等に基づき、報告があった。

- | | |
|---------------------------|-----------|
| (1) 9 月担当理事会報告(竹下支部長) | 回覧 1 |
| (2) 10 月理事会報告(竹下支部長) | 資料 1・回覧 2 |
| (3) 11 月担当理事会報告(竹下支部長) | 回覧 3 |
| (4) 11 月支部長会議報告(竹下支部長) | 資料 2・回覧 4 |
| (5) 10 月学術推進委員会報告(太記学術幹事) | 資料 3・回覧 5 |

2. 支部関係報告

資料等に基づき、報告があった。

- | | |
|--|------|
| (1) 7 月と 8 月と 9 月と 10 月の業務報告(志賀総務幹事) | 資料 4 |
| (2) 7 月と 8 月と 9 月と 10 月の会計報告(森会計幹事) | 資料 5 |
| (3) 「作品選集 2007」九州支部審査結果について(志賀総務幹事) | 回覧 6 |
| ・応募件数 18 件, 支部推薦 7 件, 本会入選 7 件 | |
| (4) 支部共通事業設計競技(志賀総務幹事) | 資料 6 |
| 1) 2006 年度「近代産業遺産を生かしたブラウンフィールドの再生」本会審査結果について
支部入選 17 点中 優秀賞: 1 件(九州大学), 佳作: 3 件(崇城大学, 熊本大学, 佐賀大学)
タジマ奨励賞: 1 件(崇城大学) | |
| 2) 2007 年度課題アンケートならびに開催日程(案)(太記学術幹事) | 回覧 7 |
| * 資料等に基づき、報告があった。来年から「投函締め切り」を「必着」に変更する。
本年度審査委員の意見をもとにアンケート回答済み
「人口減少時代のマイタウンの再生 巢立ちの空間」 | |
| (5) 2007 年度大会研究集会のテーマ立案依頼(太記学術幹事) | 回覧 8 |
| ・支部締切: 2006 年 10 月 4 日, 本会締切: 2006 年 10 月 10 日
・環境工学委員会より 1 件。回答済み。 | |
| (6) 2006 年度日本建築学会九州支部研究発表会募集要項(太記学術幹事) | 資料 7 |
| ・会告掲載依頼済み。HP 公開済み。 | |
| (7) 2006 年度日本建築学会九州支部研究発表会の発表要項(太記学術幹事) | 資料 8 |

* 資料等に基づき、報告があった。Windows の新バージョン (Winvista) へ対応できない可能性があるため、バージョンは XP に限定する。

・ HP 公開済み。

- (8) 2006 年度支部会計上半期の予算執行状況について (森会計幹事) 資料 9
- (9) 第 2 回 2006 年度支部費等の交付金送付のお知らせ (森会計幹事) 資料 10
- ・ 合計 1,892,750 円
- (10) 特色ある支部活動企画案の提出について (志賀総務幹事) 資料 11
- ・ 支部歴史意匠委員会から提案:「ザビエル旧聖堂再生に伴う施工技術の解明と修復技術の伝授」
- ・ 本会提出締切: 2006 年 9 月末 (提出済み) 採択 (50 万円)
- (11) 日本建築学会建築文化事業「建築文化週間 2006」の事業報告 (志賀総務幹事) 資料 12
- * 資料等に基づき報告があった。来年度の支部通常総会時に村田長崎支所長から事業報告をお願いすることとした。
- (12) 親と子の都市と建築講座について (志賀総務幹事) 資料 13
- (13) 平成 19 年度科学研究費補助金研究成果公開促進費) の案内 (志賀総務幹事) 資料 14・回覧 9
- ・ 支所, 研究委員会にメールにて送付, 本会締切: 2006 年 11 月 13 日
- (14) その他 (志賀総務幹事)
- 1) 寄贈図書 回覧 10
- ・ 日本建築学会北海道支部研究報告集第 79 号
 - ・ 日本建築学会近畿支部研究報告集第 46 号 (構造系, 環境系, 計画系)
 - ・ 重要文化財小野家住宅保存活用計画調査報告書
 - ・ 上問屋手塚家住宅調査報告書
 - ・ 鹿島技術研究所年報 VOL.54
 - ・ 吉阪隆正展・九州展報告書
 - ・ structure No.99
- 2) その他の各種案内

・ 審議事項

1. 2007 年度九州支部通常総会の日程について (志賀総務幹事)
- 資料等に基づいて説明があり、了承された。また、今後の本会通常総会、九州支部通常総会の日程が以下のように確認された。
- ・ 2007 年度本会通常総会: 2007 年 5 月 30 日 (水) 13 時 ~
 - ・ 2007 年度九州支部通常総会: 2007 年 5 月 26 日 (土)
2. 第 8 期代議員および支部役員 (支部長・常議員) の選挙日程 (竹下支部長) 資料 15
- 資料等に基づいて説明があり、了承された。
- ・ 支部締切: 2006 年 11 月 30 日, 本会締切: 2006 年 12 月 10 日
3. 2007 年度日本建築学会大賞業績候補の推薦依頼について (志賀総務幹事) 資料 16
- 資料等に基づいて説明があり、了承された。
- ・ 支部締切: 2006 年 10 月 24 日 (2 件の推薦あり 審議), 本会締切: 2007 年 1 月 22 日
4. 2007 年度日本建築学会文化賞業績候補の推薦依頼について (志賀総務幹事) 資料 17
- 資料等に基づいて説明があり、選考委員会から推薦のあった堀内清治氏を本会に推薦することが了承された。
- ・ 支部締切: 2006 年 10 月 24 日 (推薦なし), 本会締切: 2007 年 1 月 31 日
5. 九州支部業績賞の推薦について (志賀総務幹事) 資料 18
- 資料等に基づいて説明があり、推薦のあったバリアフリーデザイン研究会の業績を審査し、支部業績賞の贈呈が了承された。
- ・ 支所及び研究委員会からの推薦締切: 2006 年 10 月末

- ・現在まで推薦 1 件（建築計画委員会より） 審議
6. 2006 年度日本建築学会九州支部研究発表会について 資料 19
資料等に基づいて説明・報告があり、また、プログラム編成作業の手順と日程(案)については、異議なく了承された。
* 日本文理大学 10 号館で研究者集会を開く。(決定)
* 発表登録方法は電子データで、原稿送付方法は郵送で行う。
・設計競技表彰式・講演会・懇親会・研究発表会について(島岡常議員)
・教室割りについて(島岡常議員)
・1月号の会告について(島岡常議員)
・研究報告集の印刷見積もりについて(志賀総務幹事)
・プログラム編成作業の手順と日程、プログラム編集委員の推薦依頼(太記学術幹事)
・発表登録システム構築について(太記学術幹事)
7. 2007 年度日本建築学会九州支部研究発表会の開催地等について(志賀総務幹事) 資料 20
資料等に基づいて説明があり、3月2日(日)の予定とすることで了承された。
・開催地：熊本，開催月：2008年3月(第1候補3/2(日)，第2候補3/9(日))，
開催校：崇城大学
8. 2007 年度支部共通事業設計競技について(太記学術幹事) 資料 21
資料等に基づいて説明があり、熊本大学からの審査員は両角教授にお願いすることが了承された。
1) 設計競技支部審査員の編成について
9. 2007 年度支部文化事業企画委員会の委員について(志賀総務幹事) 資料 22
資料等に基づいて説明があり、了承された。
・担当支所：2007年沖縄：池田孝之先生，2008年宮崎
10. 2007・2008 年度日本建築学会作品選集支部選考部会委員の推薦について(志賀総務幹事) 資料 23
資料等に基づいて説明があり、了承された。
11. 2006 年度支部共通「JASS6(鉄骨工事)」鉄骨工事技術指針(工場制作編/工事現場施工編)・鉄骨精度測定指針」改定講習会について(志賀総務幹事) 資料 24
資料等に基づいて説明があり、司会等を河野構造委員長(九大)にお願いすることとした。
・日時：2007年2月27日，支部役員開会挨拶，司会，アルバイト(1名)の検討
12. 2007 年度支部研究フォーラム・シンポジウムの公募について(志賀総務幹事) 資料 25
資料等に基づいて説明があり、了承された。なお、応募状況を毎月確認し対応することとした。
・会告12月号に掲載(10/31締切)
13. 2006 年度支部長賞の推薦依頼について(志賀総務幹事) 資料 26
資料等に基づいて説明があり、了承された。今後の関連内容は継続審議。今から推薦段階に入る。
・推薦依頼校の確認
14. 受託研究の受託について(志賀総務幹事) 資料 27
資料等に基づいて説明があり、了承(追認)された。
(1) 研究題目：空調設備の性能検証(コミッションング)によるオフィス使用エネルギー削減に関する研究(その3)
・期 間：契約締結日より2007年2月10日まで
・委託費：1,050,000円(消費税を含む)
・委託者：西日本技術開発(株)
・受託者：日本建築学会九州支部 支部長 竹下輝和
・調査特別委員会委員長：赤司泰義(九州大学助教授)
15. 受託研究費の概算払いについて(志賀総務幹事)
受託研究費の概算払いについて本部事務局から指導を受けた旨説明があり、了承された。
16. 全国大会準備金について(竹下支部長，森会計幹事)

大会準備金として支部積立金から 100 万円を拠出し河野教授（九大）が管理することについて説明があり、了承された。手続きを開始する。（大会前の借金 100 万円は、大会後に返還する）

17. 旧西日本シティ銀行大分支店の保存要望書について（竹下支部長） 資料 28
資料等に基づいて説明があり、了承された。

- * 学会本部より保存要望書を提出するには 4 段階が必要。今日の会議の内容は第 2 段階のもので、正式な書面を提出するにはまだ時間がかかるが、関連情報によると、建築物は 12 月に取り壊される可能性がある。
- * 所有者が変更された場合、保存要望の相手先も変わるので、文章も変更する必要がある。
- * 民間企業の仕事はスピード重視なので、学会本部の保存要望書は、事態の進展に間に合わないのではないか。
- * もし保存する可能性がない場合、記録の形式および建築物の図面の収集を考えたらいかがなのか。建築物の内部を写真撮影したり、その他の関連資料を収集し保存したりする。
- * 支部長名の保存要望書を出す可能性はないか。
- * 建築物を保存するかどうかは、取り壊しの計画を聞いた後に行動を起こすのはもう遅い。早いうちに保存価値のあると思われる建築物に対し関連の評価を行う必要がある。
- * 以上を考慮して、支部側は多様な方式を以って柔軟に対応することを当審議事項として了承した。特に支部長と支部歴史意匠委員長の伊藤先生、太記常議員、島岡常議員が引き続き今後の対応を協議する。

18. 都城市民会館の保存要望書について（竹下支部長） 資料 29
資料等に基づいて説明があり、了承された。

- * この建築物の行方について、地元住民の意見は維持派と取り壊し派の二つに割れている。維持費の負担が大きく、雨漏りがひどく、利用できる部分が多くないことも実情である。
- * 経過を注視することで了承した。学会本部へは柔軟に対応する。

19. 2007 年度日本建築学会国際交流振興基金の援助申請について（志賀総務幹事） 資料 30
資料等に基づいて説明があり、了承された。

20. ニュータウン小郡の丘住宅設計コンペ（学生対象）について（志賀総務幹事） 資料 31・回覧 11
資料等に基づいて説明があり、支部 HP に案内記事を掲載することが了承された。

21. 講演会「既存建築物の耐震診断と耐震補強・改修の勧め」について（竹下支部長） 資料 32
資料等に基づいて説明があり、了承された。

22. 「実務・研究・教育の討議の集い」開催への協力依頼について（志賀総務幹事） 資料 33
資料等に基づいて説明があり、志賀総務幹事を窓口役とすることが了承された。

23. 「ありがとうふくおか」実行委員会の参加依頼について（志賀総務幹事） 資料 34
資料等に基づいて説明があり、河野構造委員長に打診することが了承された。

24. 共催依頼（1 件）後援依頼（3 件）について 回覧 12
資料等に基づいて説明があり、了承された。

- ・共催 熊本市まちづくりシンポジウム「美しい城下町くまもと・その街なかに住む」
日時：2006 年 10 月 22 日、場所：肥後銀行水道町支店
- ・後援 九州大学 21 世紀 COE プログラム「循環型住空間システムの構築」国際シンポジウム
日時：2006 年 10 月 16・17 日、場所：アクロス福岡
- ・後援 日本都市計画学会九州支部国際フォーラム「持続可能な都市のための地域デザイン」
日時：2006 年 10 月 21・22 日、場所：九州大学西新プラザ
- ・後援 九州産業大学「セミナー 日韓地方都市の景観整備の比較」
日時：2006 年 10 月 28 日、場所：九州産業大学
- ・後援 九州大学 21 世紀 COE プログラム「循環型住空間システムの構築」
第 1 回 仮設工学研究フォーラム
日時：2006 年 10 月 31 日、場所：アクロス福岡

25. 本会規定 CD-ROM の送付について (志賀総務幹事) 回覧 13
資料等に基づいて説明があり、了承された。
26. 支部事務局パソコンの故障修理について (志賀総務幹事) 回覧 14
資料等に基づいて説明があり、了承された。志賀先生はハード内のデータ処分を担当する。
・ハードディスクの故障・交換 17,850 円
27. 支部事務局 So-net 契約料の変更について (志賀総務幹事) 回覧 15
資料等に基づいて説明があり、了承された。
・値上り 210 円 / 月
28. 支部事務局アルバイトの募集について (志賀総務幹事)
資料等に基づいて説明があり、了承された。(掲載料金: 28,000 円)
・新聞広告掲載 (11/24)
29. 福岡建築行政研究会について (志賀総務幹事) 資料 35
30. 福岡建築倶楽部新年会について (志賀総務幹事) 資料 36
資料等に基づいて説明があり、了承された。
* 現段階では一時的に支部が対応し、福岡支所が成立されてから、福岡支所の名義で福岡建築クラブの関連活動に参加することが了承された。(支部長)
* 昨年 (2005 年) 支部には 3 人しか出席しなかった。今年はより多くの方々、特に支部常議員の方々の参加を期待する。
31. その他 (志賀総務幹事) 回覧 16
・国内会議開催意向調査への協力について
・WWWsoc サーバーの CGI 利用について

・報告懇談事項 (ただし、時間の都合により審議しない議題もある)

1. 短期的課題について
全国大会の準備について (太記学術幹事) 資料-37
資料等に基づき、報告があった。
九州建築賞の準備委員会について (志賀総務幹事) 資料-38
* 資料等に基づいて説明があり、新たに「研究新人賞 (研究奨励賞改め)」を設けることが了承された。「業績賞」は継続。作品賞は費用確保等さらに議論する必要があり、今後の懇談事項とし、JIA 九州支部との意見交換後に常議員会に諮る。
支部研究発表会の運営について
法人会員のサービス対策について
2. 中長期的課題について
建築諸団体との連携協力について
受託研究対策について
研究委員会・支所活動のあり方について

次回会議日程

下記会議の日程は、異議なく了承された。

1. 12 月幹事会
日時: 2006 年 12 月 28 日 (木) 14 時 ~
場所: 九州支部事務局会議室
2. 1 月常議員会
日時: 2007 年 1 月 26 日 (金) 14 時 ~
場所: 九州支部事務局会議室